

スポニチワイド 静岡 岡

03(3820)0691
 広告のお申し込み、お問い合わせ

メールアドレス:sizuoka@sponichi.co.jp

ケイ・スポーツBC 3度目

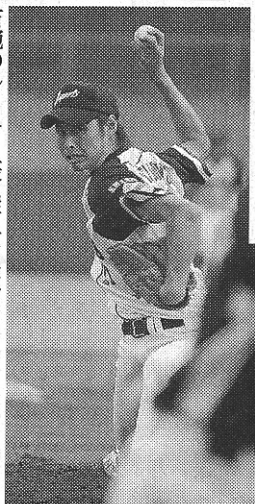
第32回社会人野球日本選手権東海地区1次予選兼第9回東海地区連盟クラブ野球選手権大会
 (11日 磐田)

▽決勝
 ケイ・スポーツBC
 100130000100
 00001000000
 全三重クラブ
 (ケ)辰巳野、隈元、宮下
 榊原
 (三)上村、山口、西、鈴木
 (二)壘打榊原、大田、田原
 (ケ)藤岡(三)

ケイ・スポーツBCが2年連続3回目の優勝を飾り、2次予選(23日)から愛知・岡崎市民球場に進出を決めた。

全日本クラブ野球選手権4強の実力を見せつけた。今大会3試合中、2試合がコールドゲーム。準決勝で奥伊勢クラブに勝った時点で2次予選切符をつかむと、2年連続制覇のかかった全三重クラブとの決勝は横手投げ

△ケイ・スポーツBC・全三重クラブ▽先発して5回を1安打1失点、優勝に貢献した辰巳野



右腕のルーキー辰巳野貴由投手(22||浜大)に先発マウンドを託した。4回までノーヒット投球。5回に唯一喫した1安打(右越え二塁打)で1点を献上したが、堂々の内

容だった。「クラブ選手権での登板がかなり自信になってる。結果を出せてよかった」と辰巳野。今季は社会人1年目で仕事と野球の両立に苦労した。同

【表彰選手】▽最高殊勲選手賞
 ||隈元健太(ケイ・スポーツBC)
 ▽敢闘賞||伊藤慶彦(全三重クラブ)
 ▽打撃賞||榊原有(ケイ・スポーツBC・11打数5安打、45)

期入部の安田元也(22)国本英俊(22)の両投手に先を行かれたが、現在はその2人がいずれも故障。チャンスをつかみ「今度は岡崎で投げるつもりで練習します」と気合を込めた。栗嶋務監督(46)も「今度は企業相手にきょうぐらいのピッチングをしてくれたら」と目を細めていた。(小澤 秀人)

奥伊勢クラブ
 010000
 550001
 111
 ケイ・スポーツBC
 (5回コールド)
 (奥)古川、山本、中野
 (ケ)中矢、岩本、榊原
 ▽二塁打||中野(奥)榊原、稲葉(ケ)
榊原が打撃賞
 ①:辰巳野と同じ静岡学生野球リーグで育った榊原捕手も打撃賞を手にニッコリ。今大会は永井に代わり、これまでの指名打者から全3試合にマスクをかぶったが「リードに集中できたことが打席で生きたんだと思います」と謙虚に話した。

▽準決勝